

この書状は、慶長5(1600)年12月14日、徳川家康が伊達政宗に送ったものです。本館所蔵の田村家文書の中の一通で、有名な関ヶ原の戦いに関連するものです。

「関ヶ原の戦い」は、豊臣秀吉亡き後の政権をめぐる「天下分け目の戦い」といわれ、豊臣政権を存続させようとした石田三成(西軍)と政権奪取を目指した徳川家康(東軍)による天下を二分した戦争でした。勝手を収めた家康はその後、江戸幕府を開きました。奥羽では、伊達政宗(岩出山)が家康と、上杉景勝(会津)が三成と手を結びました。政宗は上杉氏との戦いに専念し、7月25日に景勝の支城であった白石城を落としました。そして、9月15日に「関ヶ原の戦い」を迎えました。

その後も、政宗は景勝を討とうとしており、そのような時に出されたのがこの書状でした。

内容は「鈴木七右衛門政宗の重臣で大坂の家康へ遣わされていた使者が政宗のもとへ帰るので、家康の意向を伝える。奥羽の様子が伝わり納得した。来春仙道口(福島県中通地方、会津の上杉氏を指す)へ進攻しようという政宗の考えはもつともだと思ふ。戦に勝つことが重要だ。詳しくは七右衛門が口頭で話す」というものです。

降雪期を迎えて、会津攻めを翌6年春まで控えるという政宗の考えを家康が承認したのでした。結局、上杉氏との戦いは和議によって終結しました。日付の下に「家康」の書名と花押(サイン)の略体があります。あて名の「大崎少将」とは政宗のことです。



鈴木七右衛門尉下り候
条啓せしめ候。仍つて、其の表
の様子並びに一書
通り披見、其の意を得候。
然れば、来春仙道口へ
行かるべきの旨尤もに候。越
度無き様肝要候。委曲
彼の上申すべく候。恐々謹言
十二月十四日 家康(花押)

掲示板

「掲示板」は毎月1日号に掲載します。
次回4月1日号の締め切りは3月10日(月)です。
詳しくは、本庁秘書広報課広聴広報係 ☎21-8182へ。

清庵にちなんだ健康教室

建部清庵に学ぶ会の第9回勉強会として開催。天城流湯治法の杉本錬堂氏の指導を受けた講師から、痛みの緩和法など自分の体の手入れ法を学びます。
◆日時…3月5日(水) 10:00~11:30
◆会場…世嬉の一酒造
◆講師…小野寺規夫さん
◆参加費…1000円
◆定員…先着15人
◎問い合わせ先…「清庵に学ぶ会」事務局(世嬉の一酒造内) ☎21-1144

大正時代の蒸気ポンプを披露

大正9年から昭和23年まで活躍した蒸気消防ポンプの放水を披露します。実際に放水できる蒸気ポンプは全国でもこの1台といわれている貴重なものです。このほか、腕用ポンプ、ガソリンエンジン付き手引きポンプの放水も行います。
◆日時…3月9日(日) 14:00~
◆会場…クボホームセンター駐車場(大東町摺沢)
◎問い合わせ先…市消防団大東地域第3分団 千葉 ☎75-3177

時の太鼓メンバー募集

時の太鼓では新人メンバーを募集します。和太鼓に興味のある人、厳しい練習に耐えられる人を募集します。
◆練習日(3月)…4・9・13・18・22・26日 19:00~21:00(小学生は20:00まで)
◆対象…小学4年~35歳までの人
◆練習会場…一関文化センター体育館
◆定員…5人
◎問い合わせ先…時の太鼓顕彰会事務局 石津 ☎030-2995-8955

みちのくミュージカルシアター

平泉の文化遺産がユネスコの世界遺産に登録されようとしていることを記念し、地元から独自の創作舞台を実現させようと「みちのくミュージカルシアター」を組織します。21年3月の公演を目指し、20年4月から市内を拠点にミュージカルの手法を取り入れた本格的なレッスンを開始します。
基礎レッスン参加者を募集します。
◆対象…健康でミュージカルに興味のある小学生以上の人
◆レッスン日程…4月~21年3月の月曜(月3回程度)、18:30~20:30
◆会場…市内公民館、一関文化センターを予定
◆指導…SCSミュージカル研究所・梶賀千鶴子さん(元劇団四季演出・振付)、岩淵憲昭さん(元劇団四季俳優)
◆定員…先着100人(男女各50人)
◆受付期限…3月21日(金)
◆参加費…レッスン料の一部として大人月1500円、高校生以下月1000円
◎問い合わせ先…実行委員会事務局(厳美公民館内) ☎29-2205

魚柄仁之助トークライブ

食文化研究家、食生活クリエイターとして実践の中から先人の知恵を現代に生かすさまざまな提言を行っている魚柄仁之助さんを講師に迎えます。
駐車場がないので、なるべく公共交通機関を利用して来場ください。
◆日時…3月15日(土) 14:00~16:00
◆会場…市総合防災センター
◆会費…前売り券1200円、当日券1500円
◎問い合わせ先…『食は命だっチャ』の会 ☎21-0806

「ヒカルの碁」受講生募集

◆開校日…4月5日(土) 13:00
◆受講日時…毎週土曜13:00~15:00
◆会場…日本棋院一関支部
◆受講料…月額1000円
◆対象…5歳程度から高校生
◆受付期限…3月31日(月)
◎問い合わせ先…日本棋院一関支部 ☎23-0030

グラウンドゴルフ会員募集

グラウンドゴルフを通じて仲間づくり、心身健康維持、体力づくりをしてみませんか。
◆練習日…3月4日(火)から毎週火曜・木曜・金曜 9:00~12:00
◆練習会場…磐井川緑地山目側小運動場
◎問い合わせ先…一関市グラウンドゴルフ協会一関支部 小野 ☎23-9557

外国人とともにつくるまちづくり

県内で一番外国人比率の高い一関市には、企業で働くブラジル人のほか日本人配偶者の外国人の方々が多数住んでいます。外国人の皆さんが普段感じていることなどをミニスピーチの形で発表してもらい、そこから新しいまちづくりについて参加者同士がグループでの話し合いを交えながら考えます。
◆日時…3月9日(日) 13:00~16:00
◆会場…川崎生涯学習ステーション
◆内容…市出身の翻訳家ヤンソン柳沢由実子さんによる講演、外国人からのミニスピーチ、質疑応答・意見交換など
◆定員…一般市民、在住外国人70人
◎問い合わせ先…(財)岩手県国際交流協会 ☎019-654-8900


ふなの雫

今年、「二関市・大東大原水かけ祭り」は350年の節目を寿ぐかのような晴天に恵まれ、盛大に行われました。合併後は地元大原以外からの参加者、観光客が年々増えていきます。今後ますます多くの人を迎えながら、この威勢のいい祭りを全国に発信していきたいと思えます。

人々の交流がまちの活気を生む、そのために欠かすことのできないのが道路です。先日、北海道東北8道県の地方6団体合同会議に県の代表として参加し、道路特定財源の確保に向けて決議するとともに、各県選出国會議員にその必要性を訴えてきました。

最近中央では、「日本の道路整備は終わった」今は無駄な道路を作っているとの論調が高まりを見せています。都市部ではバスや地下鉄など公共交通機関の整備が進んでいますが、地方に住む私たちにとって、道路は通勤・通学・通院・買い物・どれにも欠かせないまさに生活の要です。県内で最も面積の広い当市では、祭りに人を呼び込むためにも、世界遺産登録を目前にし観光客を呼び込むためにも、地域と地域を結ぶ道路の整備はますます重要です。

地域の将来のために、安心して暮らすことが出来る基盤を着実に整えていくことが、現在の私たちの責務であると考えています。



市長 浅井 宗兵衛

一関市博物館案内

☎29-3180 ホームページ <http://www.museum.city.ichinoseki.iwate.jp>
*講座などの申し込みは、電話で先着順


展示品の中には、日ごろめったに公開されることのない文化財や門外不出の仏像など、通常では一度に見ることのできないものばかりです。この機会にぜひ鑑賞ください。

■会期：3月23日(日)まで


一関の文化財展

―地域が守り伝えた重宝―

新一関市合併記念特別展



金銅製前立
(大東・興田神社蔵)



木造薬師如来立像
(千厩・大光寺蔵)